

大和郡山 防災ニュース 28. 12月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

新しい出初式が始まります！

毎年1月7日開催の出初式、来年は会場を従来の防災センターから矢田の総合公園施設に移して行います。午前9時30分からの多目的体育館（金魚スクエア）での式典に引き続き、午前10時50分頃からは多目的運動場で、消防操法披露、分列行進、一斉放水を行います。11時30分頃からは球場前で消防車両展示も行います。

また、今回の式には初めて自主防災組織の代表の方にもご招待状をお送りしています。消防団と共に、災害の際の「共助」の要である自主防災組織との結束を進めるための一環です。

市民の皆様にはぜひ新しい出初式をご覧ください。

※駐車場が少ないので、お越しの際はバスなどの公共交通機関をご利用ください。

災害時避難行動要支援者名簿、2月末頃に支援者へ配布予定です。

11月初、旧要援護者名簿に登載した皆さんの名簿を支援者への提供の再同意申請書を約2400名に送付したところ、約1900名から再同意が得られました。現在、再同意書を事務処理中であり、2月末頃に支援者（消防団、民生委員、消防署、警察署、社会福祉協議会）に新しい災害時避難行動要支援者名簿を配布予定です。また、この名簿を管理してもよいとお申し出いただける自主防災組織におかれましては、2月2日より市民安全課窓口にて協定書手続を進めてまいりますので、関心のある組織の皆様には市民安全課にご相談ください。

「『自主防災組織と消防団』防災のつどい」ご参加ありがとうございました

「『自主防災組織と消防団』防災のつどい」は、10月18日、25日、11月8日、15日、22日の5回開催して、市内192自主防災組織のうち、117組織からのご出席をいただきました。ご出席の役員の皆様方にはお忙しい中ありがとうございました。この「防災のつどい」、また来春にも実施したいと考えています。今回はお越しいただけなかった組織の皆さん、また自主防災組織未結成の自治会の皆さんも、次回にはお会いできることを期待いたしております。

公共嘱託登記土地家屋調査士会と災害時の協定を結びました

去る11月29日、奈良県公共嘱託登記土地家屋調査士会と大和郡山市が、「災害時における緊急対応活動及び登記相談業務に関する基本協定」を締結しました。この協定の内容は、①（道路、河川、建物などの）公共施設の応急処置や復旧のための土地境界の復元への協力 ②災害を受けた住宅の被害認定のための調査への協力 ③登記や境界関係の相談窓口の開設 などとなっています。特に②の家屋の被害認定は、前の熊本震災でもその早急な対応が復興のカギとなっており、いざ災害の時の力強い助けになるものと期待されます。

小中学校など市内災害時避難所の聞き取り現地調査に回っています。

災害時の避難所に指定されている市内26の小中学校・幼稚園への現地調査について、現在全26校のうち、6校を訪問いたしました。

その内容は、体育館などの直接避難所使用するスペースや使用できるトイレ、病人が出た場合の一時静養場所の確認や避難所スペースの区割りに関する相談などです。

聞き取り現地調査後に、避難所マニュアル案を作成して、地元の自主防災組織とも相談する機会を設けたり、避難訓練の実施などにつなげてまいりたいと存じますので、またよろしくお願ひします。

今国府分団庫耐震化工事、完成しました。

去る11月末今国府分団の耐震化工事が完成して、既に新しい団庫を運用しております。耐震化により今後災害時の拠点として活用してまいります。外川、第二、第四、西田中、南井、下三橋、第三の各分団庫についても今後年次的に耐震化を図ってまいります。

消防団のニュースは、姉妹広報『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください！

大和郡山市消防団へようこそ | 検索

7

編集後記

12月議会も終了し、いよいよ次は新しい出初式への準備に集中です。その前に消防団では28～30日の年末警戒、市民の皆さん、火の元には十分気をつけて、良いお年を！

発行人 市役所市民安全課